

2025年12月25日(木) 13:30~15:00

運営推進会議 議事録(看多機)

【議題内容】

- ① 出席者：池田（統括マネジャー）、○さん（民生委員）、
Fさん（包括赤坂）、介護保険課 Iさん、Fさん
原田（計画作成担当者）、松井（主任） 計7人
- ② 欠席者：E（境町内会長）、利用者、家族、堀川（代表取締役）、織田（管理者）
- ③ 議題・詳細は、別紙参照

【参加者からの意見】

(松井) 病院、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所からの紹介が多い状況です。在宅生活が難しくなり、施設入所につながるケースが増えています。急変リスクが高い方の利用も多いです。

(原田) 看取り対応も行っています。特養に空きがある場合は、1か月ほどで入居が決まることもあります。連泊は受けていないため、結果として特養への申し込みになるケースが多いです。

(松井) 看取りは年間2~3件ほど対応しています。看護師が多く配置されているため、対応できています。

(介護保険課:I) 特養の空き状況については、行政として十分に把握できていないのが現状です。要介護1~2の段階で予約をしている方も多く、実際に入居の話が来ても入らない方がいると聞いています。

(F) 複数の施設に待機申し込みをするのが一般的で、5~6か所申し込む方が多いです。要介護3以上が原則ですが、介護度が下がり、特例入所となるケースもあります。

(原田) 住宅系サービスの選択肢が増えてきており、特養の待機者は以前より減ってきてています。

(小野田) 特養は、要介護3以上でないと入れないのですか。

(原田) 基本的には要介護3以上が対象になります。

(原田) 最近は、柿を取らない家庭が増えています。利用者のご自宅でも、柿を取らなくなっています。

(O) 年齢を重ねると、柿を取る作業が難しくなりますね。

(介護保険課：I) 現在のところ、熊の目撃情報はありません。

(松井) 2~3 年前にはサルの目撃情報がありましたが、最近は聞いていません。

(原田) 地域とのつながりとして、山手地区の飲食店へ箸入れを納品しています。また、いそだ病院へ新聞紙で折ったゴミ箱を提供しています。

(小野田) さかいの裏でヨガ教室をしているのであれば、参加してみたいです。

(介護保険課：F) 最近は、食事代や宿泊代の値上げの届け出が届いています。

(O) 泊まりの利用は自費になるのですか。

(松井) はい。泊まりを利用される場合は、宿泊料金に加えて、朝食・夕食の食事代も自費負担になります。

(O) 宿泊代の項目を初めて見たので、確認しました。

(F) 地域交流など幅広く活動されていて、すごいと思います。今後も継続していただきたいです。

(介護保険課：F) 食事代や宿泊代など工夫しながら大変な中で運営されており、助かっています。

(介護保険課：I) 設備計画などで関わることはありますが、事業所内の取り組みを知る機会は少ないので、地域交流も含めた活動がよく分かり、大変勉強になりました。

次回、看多機ほーむ桜の里の運営推進会議

開催日は、2月26日（木）13:30~15:00